

# 2019 年度 授業概要

科目名	福祉用具講座			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
福祉用具の概要と選択の援助に関する基礎的な学習を行なう。義肢装具士として広い視野で疾患を捉えることで、患者の生活全体を考慮した福祉用具の提案について学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉用具の概要と基本的事項の習得</li> <li>・それぞれの商品の形状・機能の理解</li> <li>・疾患に対する福祉用具の選択方法</li> </ul>								
〔講師の実務経験〕								
義肢装具士として、川村義肢株式会社に勤務。義肢装具の採型適合業務、福祉用具・車いす、シーティングに経験豊富								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉用具の概要と基本的事項の習得ができる。</li> <li>・それぞれの商品の形状・機能が理解出来る。</li> <li>・疾患に対する福祉用具の選択方法が理解できる。</li> </ul>								
回数	講義内容							
1	福祉用具概論							
2	移乗用具(杖・歩行器・歩行補助具)							
3	床ずれ防止関連用具							
4	起居関連用具							
5	排泄関連用具,入浴関連用具							
6	食事・更衣・整容関連用具							
7	バリハフリー発表会							
8	バリハフリー発表会							

【 準備学習・時間外学習 】

事前学習: テキスト+配布資料による予習と要点プリント問題。 復習: プリントの復習。 自助具の作製。

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
義肢装具学 第4版	川村次郎 他	医学書院
義肢装具のチェックポイント 第7版	日本整形外科学会	医学書院

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験(終講テスト)60%+課題(プレゼンテーション)40%